

地域クラウド交流会とは

地域クラウド交流会は、地域住民が起業家の応援を通して、地域活性化を目指す交流会形式のイベントです。起業家だけでなく、地域の人たちが参加することで、地域全体のビジネスの活性化につながることを目的としています。

実績



開催回数

166



都道府県州

23



市区町村

66



参加人数

22,503

交流会型クラウド・ファンディング

地域の起業家数名がプレゼンターとして、3分間のプレゼンテーションを行います。参加者ご自身が「一番応援したい!」と思ったプレゼンターに、お1人1票を「応援投票」として投じて頂き、集計の結果、参加者から一番多くの投票を集めた起業家（プレゼンター）が優勝となります。また、集めた「応援投票」数を商品券に換算し、賞品としてプレゼンター全員が、受け取れることになっています。

地域クラウド交流会では「交流会型クラウドファンディング」という新しい手法で、参加者おひとりおひとりが主体的に地域の起業家を応援できる仕組みになっています。



地域クラウド交流会とは 開催マップ 開催カレンダー 開催報告 ちいクラニュース



地域の活性化へとつながる交流の場

地域クラウド交流会は、人と人が出会うことで新たな関係性が広がり、新しいビジネスや取り組みが生まれ、地域の活性化へとつながる交流の場です。

プレゼンターだけでなく、地域の人たちが「投票所」や「応援し隊」といった役割を持ち運営に参加することができます。交流会では飲食を一切提供しておらず、交流会後は、参加者同士が自由にアフター交流会（二次会）に行くことを勧めています。集まった人たちに、地域のお店でお金を使っていたくことで、地域の活性化につなげることが目的です。意気投合した人たちとアフター交流会に繰り出しましょう。